

とねしょうかわらばん

9月 20日版

1年生の様子:「体育～的あて鬼ご～」

「とねしょうかわらばん夏休み号」でもお知らせしましたが、今年度刀根山小学校では、体育の授業づくりについて研究を進めています。夏休みに研修したことを活かしながら、「わかる、できる、つながる。」ことを体験できるような授業を1年生担任団が試行錯誤しながら作りあげ、実践しました。

鬼ごっことボール投げを組み合わせたゲームがうまくできるように、準備運動としていろいろな活動を取り入れて体をたっぷりと動かしています。音楽や合図の音に合わせて、4つの動きを交代しながら活動します。バランスボール、的あて、背中タッチ、バトン投げです。こんな活動をたくさん重ねることで様々な動きを身につけることができます。

そして、簡単な作戦を相談しながら、ゲームをします。

汗をたくさんかきながらも、笑顔いっぱいの子どもたちでした。準備や後片付けもみんなで力を合わせて、すばやく動くことができました。



「図工～どうぶつえんをつくろう～」

図工では、粘土で動物園をつくっていました。きりんやぞう、ぱんだ、ヘビ等、形をよく思い出しながら、動物園のおりや柵なども再現している子もいました。楽しそうな動物園がたくさんできていました。と、今までの授業ならここで片づけをして、終了なのですが、今回はまだ続きがありました。

①iPadで写真を撮る。②発表ノートに貼り付ける。③一番くふうしたところ（がんばったところ）に赤い丸をつける。という作業です。1年生にできるかな？と思って見ていましたが、どの子も先生の指示を聞きながら、さっと作業をしていました。手慣れたもので驚きました。さすがです！

